

第19回F A I パラグライディング XC 世界選手権要綱

*日程：2025年8月30日～9月13日

*場所：Castelo (カステロ、リオデジャネイロの北東約350km) ブラジル。

*参加人数：130名

国別枠：特になし。ただしチームメンバーは4名（同一性は3人まで）。なお最初のセレクションの日程は4月23日現在未発表だが、その際、使用される国別ランキングは2025年6月1日公表時点のもの。

*参加資格：NAC（日本ではJAA）の参加承諾を得ていること。JAAが発行した大会期間中有効なFAI スポーティングライセンスを取得していること。JHF クロスカントリーパイロット証を取得していること（IPPIカードのパラプロ5を持っていること）。2025年6月1日以前の2年間ににおいて、WPRS 世界ランキングトップ700に入ったことがあるまたは、カテ2大会でWPRS ポイント40点以上を獲得したことがある者。

*エントリー費：選手580ユーロ（約10万円）、チームリーダー310ユーロ（約5万円）。

*エントリー費に含まれるもの：4月23日現在未発表。

*エントリーはウェブ：<https://civlcomps.org/event/pg-worlds-2025> から選手自身で行う。締め切り
日は4月23日現在未発表。

*エントリー費の振込締め切り（JHFから送金）：4月23日現在未発表。

*使用装備：4月23日現在未発表だが、恐らくこれまで同様、グライダーはEN認証あるいはCCC認証を取得していること。ハーネスは LTF09 あるいは EN1651 : 2018 以降の認証を取得していること。ヘルメットは EN966 (HPG), EN1077-A and -B (Snow Sports), ASTM 2040 (Snow Sports) or Snell RS-98, 認証を取得していること。レスキュー。VHF2m 無線機（安全周波数は未定）。さらにサテライトコミュニケーションに基づくライブトラック機器（SPOT、ガーミン
inReachなど）が今回から必須となっている。

*保険：第3者賠償、4月23日現在未発表。

本人疾病傷害（救援者費用含む）は4月23日現在未発表ですが、疾病傷害、救援者費用それぞれで2000万円程度は掛けておいた方が良いです。

スケジュール：

フリーフライト：8月30日（土）10:00～18:00

チームリーダーブリーフィング：8月30日（土）18:20～19:20

レジストレーション：8月31日（日）09:00～18:00

非公式トレーニング：8月31日（日）10:00～18:00

安全セミナー（受講必須）：8月31日（日）時間未発表

開会式：8月31日（日）19:00～

公式トレーニング：9月1日（月）09:00～18:00

競技：9月2日（火）～12日（金）

閉会式：9月13日（土）11:30～

大会のオフィシャルホームページは：<https://civlcomps.org/event/pg-worlds-2025>

参加希望者は、5月10日（土）までにPG競技委員会（pgc@jhf.hangpara.or.jp）へ連絡してください。その際必要な項目は、氏名、氏名（アルファベット（パスポートに記載されているもの））、年齢（8月30日時点で）、誕生日、連絡先携帯番号、メールアドレス、F A I スポーティングライセンス番号、C I V L 番号。なお選手選抜はジャパンリーグ規則「パラグライディングクロスカントリーブラジル選手選考規定」により行われます。また、日本チームに対してはJHFからの補助が支給される予定です。